

今週の 花緑

2019. 9. 6現在



① パンパスグラス
(イネ科)

場所: 百華園、国際庭園

花穂が大きく、開花するとふわふわした花穂をつけます。密生して育ち、株も大きいため、対岸からでも目立ちます。



② カシア
(マメ科)

場所: 百華園(花帯の庭)

「アンデスの乙女」という品種で、花径は3cm程の黄色い蝶形をした花を咲かせます。



③ ヤナギトウワタ (アスクレピアス)
(ガガイモ科)

場所: 百華園

小さな花が茎先に多数集まり、果実が裂けると白毛に覆われた種子がみられる。



④ ペラドンナリリー(ホンアマリリス)
(ヒガンバナ科)

場所: 百華園

香りのよい花が太い茎の先端に6~12輪咲く。また、開花期には花がないため「ネイキッドレディー」の英名がある。



⑤ ウコン
(ショウガ科)

場所: 百華園(珠の園)

白色の美しい苞は重なってトーチの様に見え、花は苞の間に隠れるように目立たず咲きます。



⑥ リコリス
(ヒガンバナ科)

場所: 百華園・花の美術館

地上部に花を咲かせて花が終わった後に葉を広げます。細長い花弁はふちが波打ち反り返る。



⑦ オミナエシ
(オミナエシ科)

場所: 百華園

秋の七草のひとつで、分枝した花茎の先に、小型の黄花を散房状に多数の花を咲かせる。



©のたね